

## 「みえ生物多様性シンポジウム2010」開催要領

— みんなは、未来のために何をしますか —

### 1 目的

私たちの「いのち」と「暮らし」は、生物多様性を基礎として成り立っており、生物多様性が保全されなければ、持続的な社会を築くことは不可能です。

三重県ならではの豊かな生物多様性を保全するために、県民・事業者・行政が互いに協働し、自主的かつ積極的な取組の輪が広がることにより、それぞれの特性に応じた生きものの生息・生育環境が保存され、人も生態系の一員であることを理解し、生物多様性の保全を進めている地域社会が大切です。

このため、「生物多様性」について理解を深めていただくとともに、その保全に向けた活動の契機となるよう、シンポジウムを開催します。

2 日時 平成22年9月9日(木)13:30～(受付13:00～)

3 場所 津市センターパレスホール  
津市大門7番15号 津市センターパレスビル5階(Tel.059-225-5595)

4 主催 三重県、三重県商工会議所連合会、財団法人三重県環境保全事業団

5 対象者 県民、NPO法人、企業関係者、教育機関関係者、市町等行政関係者等

### 6 内容(敬称略)

◆開会あいさつ(13:30～13:45)  
(予定)

- ・三重県副知事 江畑 賢治
- ・環境省中部地方環境事務所所長 市原 信男

◆基調講演(13:45～14:45)

「森・里・海の連環が守った生物多様性」  
国際日本文化研究センター 教授 安田 喜憲

◆生物多様性に係る三重県の取組(14:45～15:00)

三重県環境森林部自然環境室  
《休憩(15:00～15:15)》

◆パネルディスカッション(15:15～16:45)

「生物多様性を考える～次世代に向けて～」(案)

○コーディネータ 三重大学名誉教授

武田 明正

○パネリスト

- ・サラヤ(株) 広告宣伝部次長 廣岡 竜也
- ・元三重県立博物館館長 富田 靖男
- ・環境省中部地方環境事務所統括自然保護企画官 田村 省二
- ・三重県生活・文化部新博物館整備推進室 北村 淳一

◆閉会あいさつ

三重県商工会議所連合会専務理事 井ノ口 輔胖